



鳥羽市は「自ら学び心豊かにたくましく生きようとする人間の育成」を目標としています

とばし教育香道会だより

2016.11.1 第9号



おしゃれなカフェや雑貨屋さんが鳥羽へ集結

コ ミ チ マーケット
「komichi market」

10月2日（日）に旧鳥羽小学校校舎周辺でkomichi marketが開催され、会場には約4千人の方が訪れました。九鬼水軍楽市の同日開催もあり、この日、市街地は多くの人々で賑わいました。今回、komichi marketに併せて国登録有形文化財である「旧鳥羽小学校校舎」の玄関付近を公開し、歴史的、建築的魅力を多くの方に知っていただく良い機会ともなりました。

発行 鳥羽市教育委員会



鳥羽の未来を担う、子どもたちの

学力向上を目指して

～平成28年度 全国学力・学習状況調査結果～

今年行われた全国学力・学習状況調査の結果が文部科学省より発表されました。

鳥羽市の子どもたちの結果はどうだったでしょうか？



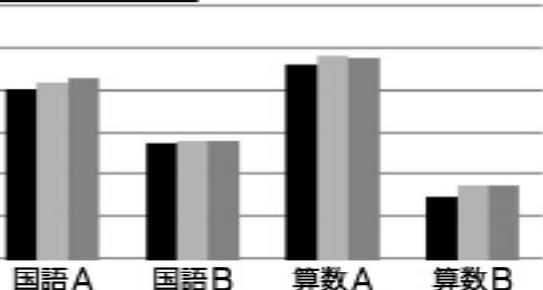
全国学力・学習状況調査の概要 【調査：4月 発表：9月】

対象 全国の小学校6年生・中学校3年生

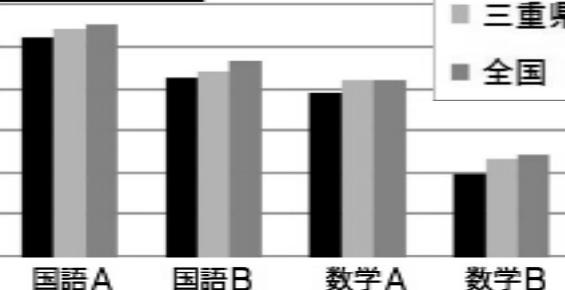
教科 国語と算数・数学（知識の定着を見るA問題と、活用力を見るB問題から構成）

鳥羽市の状況（平均正答率）

小学校6年生

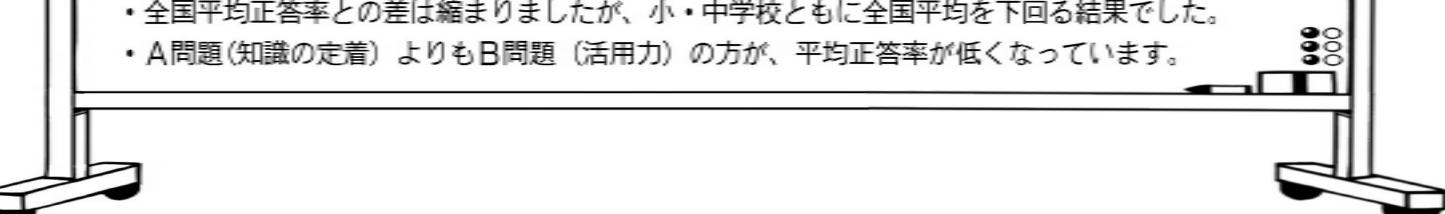


中学校3年生



- 鳥羽市
- 三重県
- 全国

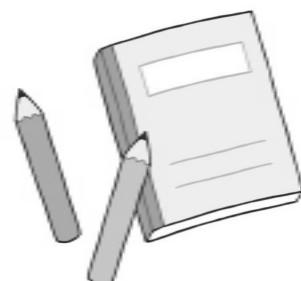
- ・全国平均正答率との差は縮まりましたが、小・中学校ともに全国平均を下回る結果でした。
- ・A問題（知識の定着）よりもB問題（活用力）の方が、平均正答率が低くなっています。



児童生徒質問紙調査[※]より

- ◆ 最後まで回答を書こうと努力する姿勢が表れています。
- ◆ 「授業内容はよくわかりますか」という問いには、「あてはまる」と答えた割合が、小・中学校ともに全国平均と比べ少し高くなっています。
- ◆ 家庭学習の時間については、小学校（1時間以上）・中学校（2時間以上）ともに全国平均と比べ、少し低くなっています。

※ 児童質問紙調査： 学習意欲、学習方法、学習環境、生活の諸侧面等に関する調査



学力向上に向けた取り組み

「学習規律の確立」「家庭学習の充実」「授業改善」「反復学習や補充学習」を中心に取り組んでいます。これからも授業に『めあて』と『振り返り』を位置づけながら、応用力をつける授業の工夫を続け、今以上に子どもたちが主体的に家庭学習に取り組むことができるよう、課題の出し方の工夫や、家庭との連携強化に力を入れていきます。

これからも、家庭・学校・教育委員会が連携し、わかる喜び・学ぶ楽しさを感じられるよう、いっそうの学力向上を図っていきます！

森林パワーで気分爽快



11月26日(土)に「TOBAカーニバル2016in青峯山」を開催。さわやかな秋空の下、歴史ある青峯山を歩いてみませんか。詳しくは生涯学習課 (☎ 0590-25-1268) まで。



鳥羽東中学校に教員、教成17年、校長として
就任。今年10月には教育長に再任され、教育長として
います。最近は自宅周辺のウォーキングが4歳

齊藤陽一 さとう ようじ

市民みんなで力を合わせ、鳥羽の教育を高めていきましょう。さまざまな分野の方にその熱い思いを語っていただきます。今回は、10月に再任された教育長の登場です。

生涯にわたって、夢と希望を持ち続け、自らの生き方を切り開いていく確かな学力（かしさ）、他を思いやるやさしい心（やさしさ）、たくましい体力（たくまさ）をバランスよく兼ね備えた人材の育成を、学校における確かな学びと豊かな自然環境を生かした体験活動、地域の人々との触れ合いを通して実現していきます。また、自分が生まれ育った故郷、鳥羽に自信と誇りを持ち、「鳥羽で学んでよかったです。」「鳥羽で学んだことを生かして、どこでも自信をもってやっていける。」そんな思いを持てる子どもの育成に努めます。

そのためには、学校・家庭・地域が、それぞれの果たすべき役割を分担し、互いに連携して取り組まなければなりません。教育長の再任にあたり、皆様方のご支援、ご協力をよろしくお願いします。

現在、市内の小中学校に通っている子どもは、1,306名です。最も多くの小中学生がいたのは、今から54年も前の昭和37年で、6,900名いました。実に80%以上も減少しています。大幅に減っていますが、この子どもたちが鳥羽の将来を担っていく人材であることは確かです。

かしこく、やさしく、たくましく

スクールカウンセラー(SC)にご相談ください

教育委員会学校教育課

子どもたちを見ていて、「元気がないな」「いつもと様子が違うな」「何か悩み事がありそうだ」と感じたことはありませんか?すぐに解決できずどうしたらいいのか悩んでしまうことはありませんか?

そんなとき、相談できるのが、スクールカウンセラー (SC) です。個別に話を聴き、助言や援助をしてくれます。守秘義務があるのでご安心ください。

スクールカウンセラー (SC) は、児童生徒の臨床心理に関する高度で専門的な知識・経験を有する専門家であり、三重県教育委員会が実施するスクールカウンセラー活用事業として、すべての小中学校に派遣されています。

相談を希望される場合は、各学校へお問い合わせください。



※児童生徒が希望して相談することもできます。

鳥羽の魅力に触れる、伝える「地球塾」

教育委員会生涯学習課

御木本幸吉をはじめ、鳥羽の歴史や魅力を伝えていく人材育成講座「地球塾」を平成14年度から開催しています。今年度で第15期となり、現在、約30名の方々が入塾しています（随時入塾可能）。

今年度は、鳥羽を代表する地域資源である「真珠」「海女」「鳥羽城」をテーマに取り上げ、座学による講座や地域の魅力に触れるフィールドワークを開催してきました。年間の講座が終了する来年3月頃、学んだ成果として、塾生自らが観光客の方々を案内することを目指しています。また、今年は鳥羽高校の生徒6名の入塾もありました。未来の鳥羽を担う人材育成を目指し、より一層活動を充実させていきたいと考えています。



塾生証を受け取る鳥羽高生

《 次回「第4回講座」のお知らせ 》

公開講座として一般参加も可能ですので、ぜひご参加ください。

日時：平成28年12月10日(土)10:00～12:00

場所：鳥羽商工会議所 3階 かもめホール

内容：鳥羽の偉人から学ぶ鳥羽の魅力

講師：ミキモト真珠島

真珠博物館 松月清郎さんほか



「生きる」から「活せる」へ。

東海大会優勝者も～柔道に励む子どもたち～

—鳥武館柔道スポーツ少年団・長岡柔道スポーツ少年団—

現在、鳥羽市には、鳥武館柔道スポーツ少年団と長岡柔道スポーツ少年団の2つの団体があり、幼年から小学生まで約60人が切磋琢磨し、日々の稽古に励んでいます。今年度は鳥武館の山本歩夢君（小6）が柔整師杯東海少年柔道選手権大会で優勝し、また他の選手も県大会で入賞し、三重県の強化選手に選ばれました。市内では、11月から12月にかけて少年柔道大会が3回開催され、真剣なまなざしで勝負に挑む選手の姿を見ることができます。



東海大会で見事優勝した山本君

『読書の木』を葉っぱでいっぱいに！ 菅島小の取り組み

全国的に、子どもたちの読書量が少ないことが課題のひとつとなっており、鳥羽市では、すべての小・中学校で積極的に読書活動に取り組んでいます。

菅島小学校では子どもたちの読書活動を推進する工夫として、「ノーゲームデー」や「図書委員による本の紹介」などのほか、『読書の木』という取り組みを今年5月から始めました。

読書することで育つ『読書の木』

これまで学校では、子どもたちが読んだ本を「読書記録」として管理していましたが、これを、一人ひとりの読んだ本と感想が書かれた一枚の葉っぱにしました。子どもたちは、自分の読書の記録である葉っぱを、「読書の木」にどんどん貼り付け、木を大きく育てていきます。

読書することで、目に見えて大きくなる木に、子どもたちも楽しみながら取り組んでいます。また葉っぱを見ると友達の感想も分かるので、他の本への興味や読書意欲の高まりにもつながっています。

スタートした5月には、まばらだった葉っぱも、今ではしっかりと生い茂ってきました。



大きく育った「読書の木」

文化財紹介 旧三田藩九鬼家の資料

現在、鳥羽歴史文化ガイドセンターにおいて、三田市との友好都市交流事業として「三田九鬼家の歴史遺産展」を開催しています。

展示では、三田市外では初公開となる九鬼嘉隆・守隆所用と伝わる甲冑のほか、古式銃や家系図などを公開しています。

甲冑は鳥羽に約400年振りの里帰りとなります。

またとない機会ですので、ぜひご来場ください。



初公開となる甲冑

開催期間 11月6日（日）まで

開館時間 午前9時～16時

入場無料 火曜日休館

編集後記

「教育委員会って何をしているところで、どんなことを決めているんですか？」と聞かれてうまく説明出来なかつた私ですが、この広報誌が出来て「教育委員会の役割」が分かりやすくなったと思っているのは私だけでしょうか…。



学校教育課
吉川課長補佐

多くの皆様に読んで頂けることを願っています。

ご意見ご要望をお寄せ下さい → → →